

肌触りの良い オットマン付リビングチェア

取り扱い・組み立て説明書 **WHG-580T**

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方
で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大
切に保管しておいてください。

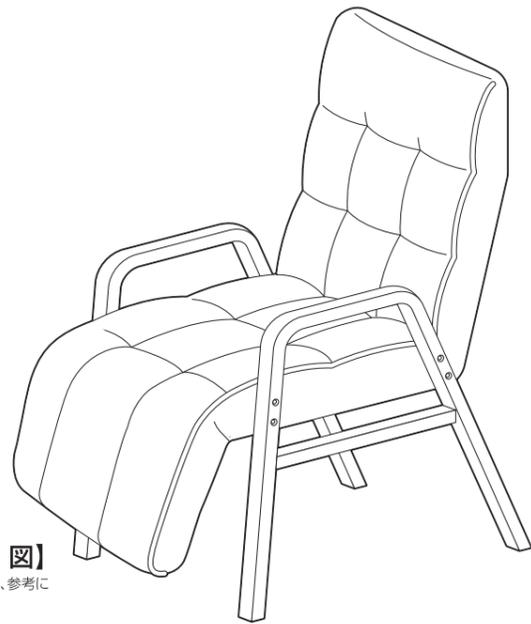
品質表示

- 寸法(約) 使用時：幅58.5×奥行86.5(最小86.5/最大121.5)×高さ99(最小89/最大99)(cm)
折りたたみ時：幅58.5×奥行77×高さ55(cm)
座面の高さ：41cm
- 構造部材 背部・座部：金属(スチール)
脚部：積層材
- 表面加工 脚部：ウレタン樹脂塗装
- 張り材 ポリエステル
- クッション材 ウレタンフォーム

MADE IN CHINA

【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。



- 部材・部品を取り付ける時は、それぞれの表・裏面・上下に注意して、組み立て説明書を確認しながら間違わずに取り付けてください。
- 組み立てに際して、ネジやボルトで固定する箇所は、最初に全部を仮締めし、組み立て後すべての部分を本締めしてください。最初から本締めすると「ヒズミ」が生じ、他の部分でネジ穴が合わなくなることがあります。
- 組み立てた商品は、ご使用前に組み立て説明書にしたがって、確実に組み立てができたことを確認してください。特に、仮締めしたネジは、再度しっかりと固定されていることを確認してください。
- 直射日光や熱、冷暖房機の強風等が直接当たらないようにしてください。変形・変色の原因になることがあります。
- 長期間使用される時は、通常の使用による摩擦・振動等による劣化が発生していることがあります。定期的(1ヶ月程度毎)に点検してください。破損・変形等の異常を発見した場合、ただちに使用を中止してください。劣化による破損によりケガをする恐れがあります。
- 商品の上に乗ったり、踏み台としては使用しないでください。転倒し、ケガや商品破損の原因になります。

- この商品は、一般家庭用以外(店舗用・業務用・野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。
- 商品の上には、直接熱い物や、ぬれた物を長時間置いたり、ビニール等で長時間おおって使用しないでください。表面の仕上げに変色や、変形、はがれが発生することがあります。
- 日常のお手入れは、乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水と少量の中性洗剤を混ぜたもので拭き取り、その後すぐに、乾いた布で拭き取ってください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を含んだ布等で、拭かないでください。表面の仕上げに変色や変形、はがれが発生することがあります。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障・破損等は保証いたしません。
- 廃棄処分される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。

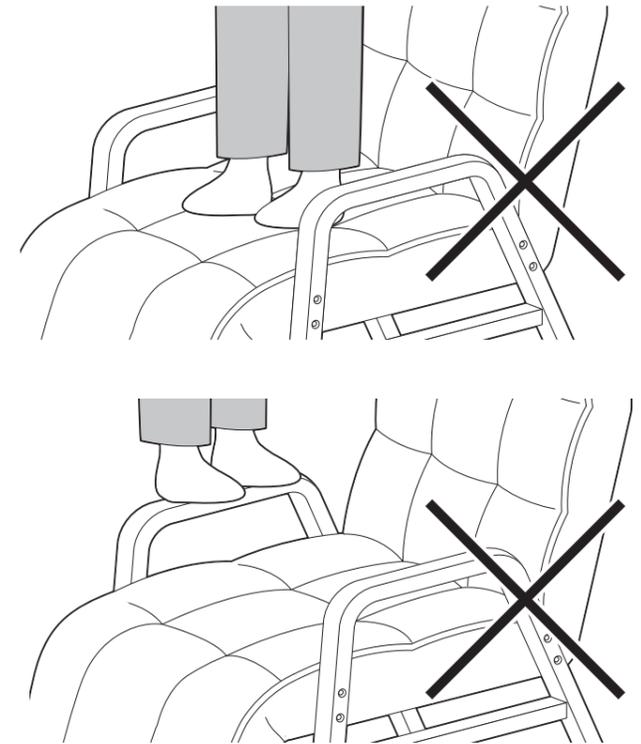
! 偏った荷重をかけないでください。

後ろに荷重を入れすぎると、転倒する恐れがあります。



! 座面やフレームの上に立たないでください。

破損・転倒する恐れがあります。

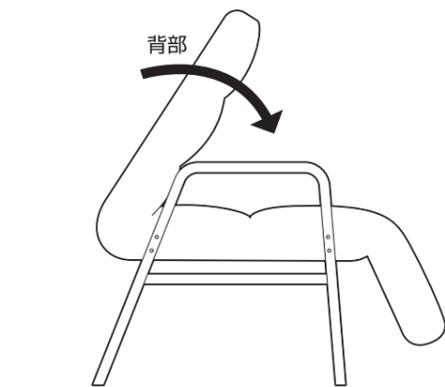


ヘッドおよび背部リクライニング

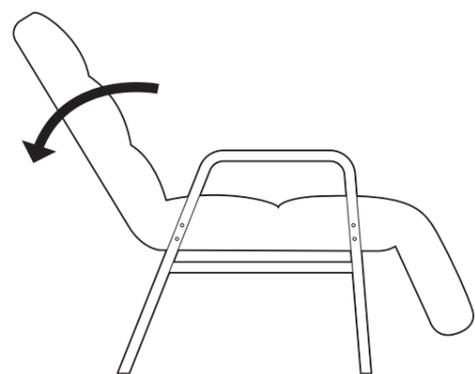
ヘッドと背部はリクライニングさせる事ができます。

1 一旦矢印方向に起こしてから、

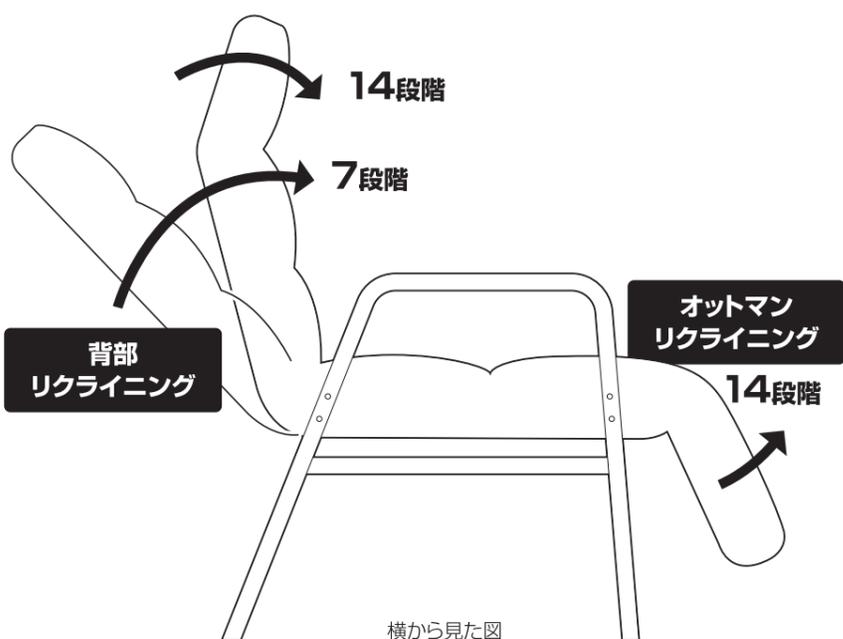
3 お好みの角度に調節します。



2 矢印方向に倒し、



ヘッドリクライニング



横から見た図

部品明細

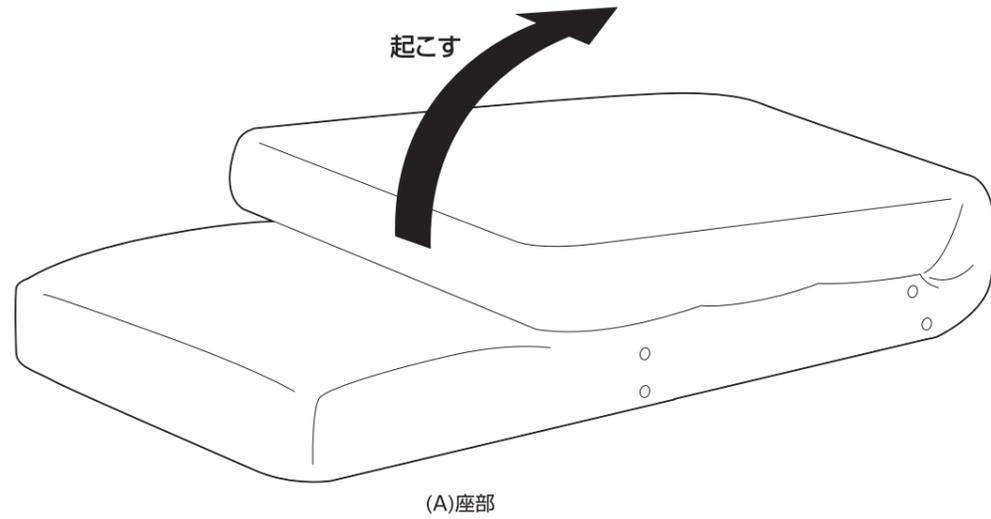
■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

<p>(A)座部</p> <p>1</p>	<p>(B)脚部</p> <p>左右各1</p>	
<p>(C)六角ボルト</p> <p>8</p>	<p>(D)ワッシャー</p> <p>8</p>	<p>(E)六角レンチ</p> <p>1</p>

組み立て方法

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

1 座部を箱から取り出し、背部を起こします。

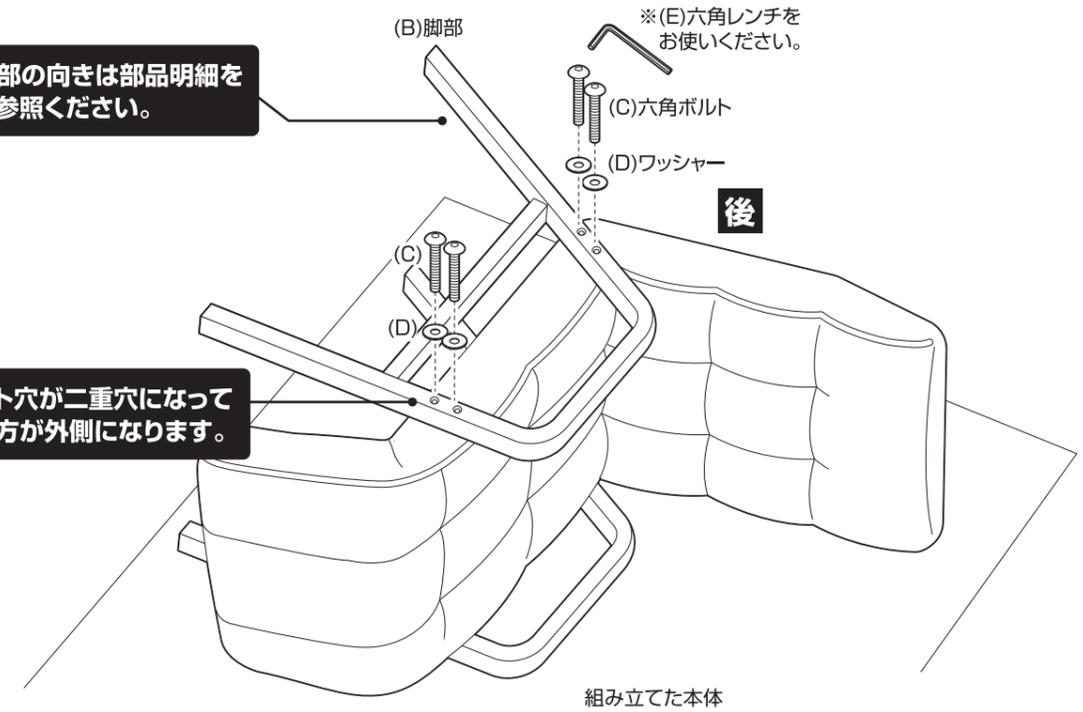


3 組み立てた本体を反対側にし、脚部を取り付けます。

❗ ボルトは仮締めしてください。

❗ 脚部の向きは部品明細をご参照ください。

❗ ボルト穴が二重穴になっている方が外側になります。



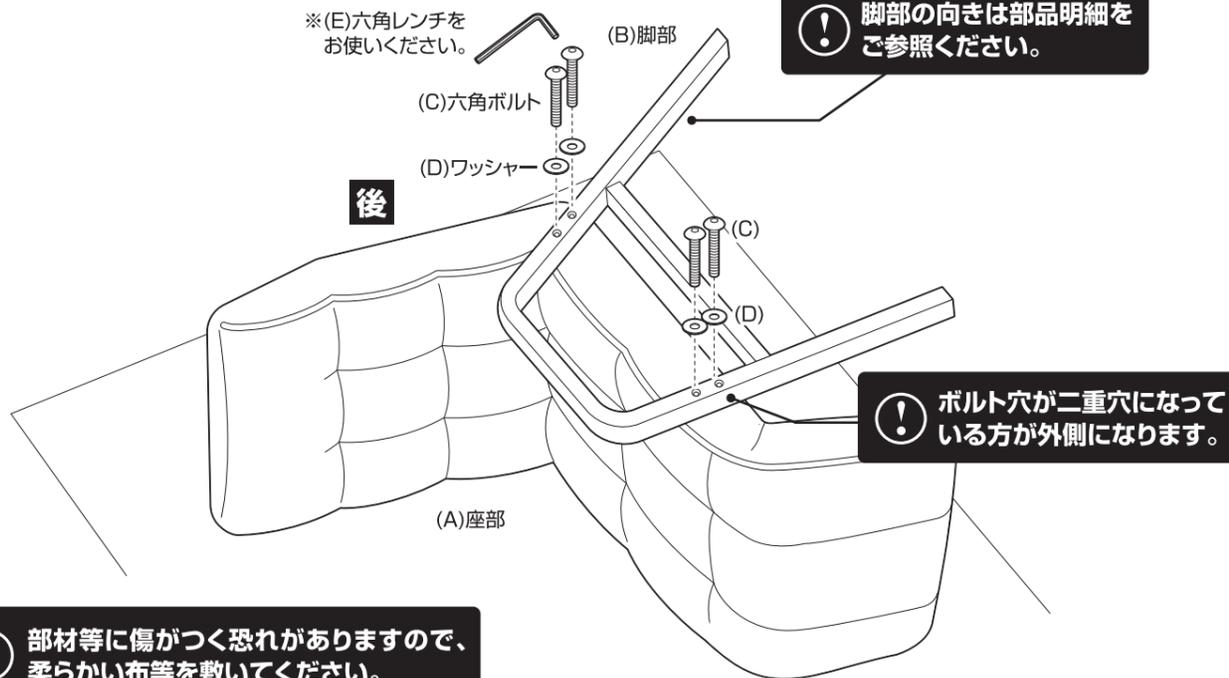
2 座部に脚部を取り付けます。

❗ ボルトは仮締めしてください。

❗ 脚部の向きは部品明細をご参照ください。

❗ ボルト穴が二重穴になっている方が外側になります。

❗ 部材等に傷がつく恐れがありますので、柔らかい布等を敷いてください。



4 本体を起こします。
最後に、各部にゆるみがない事を確認して完成です。

❗ すべてのボルトを本締めしてください。
(本体のがたつきを防ぐため、必ず座った状態で本締めしてください。)

❗ 1ヶ月に1回はボルトのゆるみがないか確認してください。

